

# 令和元年 7 月号 環境保全措置・事後調査実施状況（概要版）

令和元年 7 月

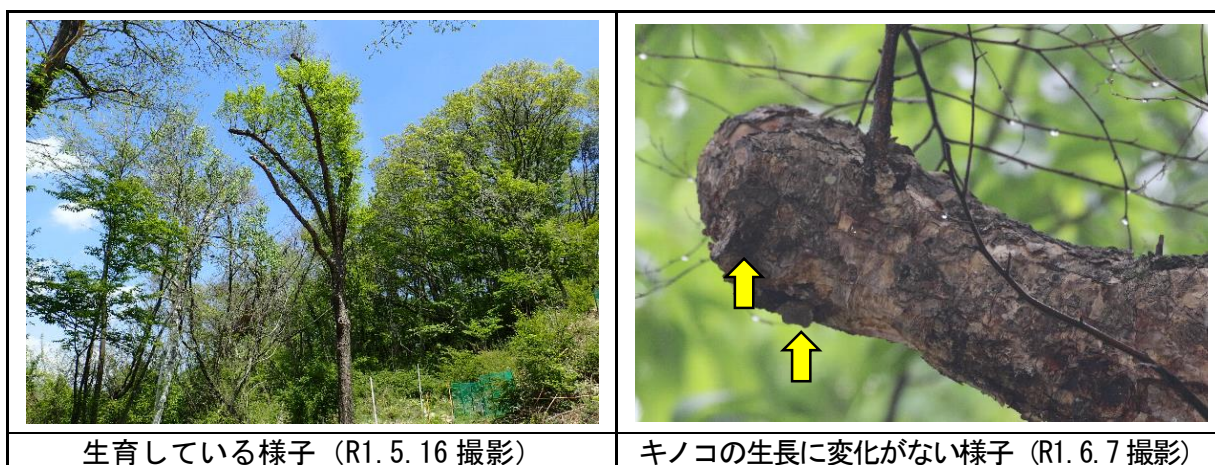
佐久市・北佐久郡環境施設組合

今回は、工事開始前の調査において、建設地内で確認された希少な植物の内、建設地外へ移植した「ヤエガワカンバ成木」、「オニヒョウタンボク成木」、「ギンラン」、平成 27 年に播種（種まき）し、成長した幼木を現場近くの成木のそばに移殖した「ヤエガワカンバ現場移植幼木」について、平成 31 年（2019 年）4 月から令和元年（2019 年）6 月までの生育状況を報告します。

## 1 ヤエガワカンバ成木・現場移植幼木の生育状況について

### （1）成木の生育状況

平成 27 年に建設地外へ移植した成木は、平成 29 年に木を腐食させるキノコが発生し、昨年枯れ枝が見受けられるが、4 月の調査時点で樹高 12.2m、胸高直径 44.0cm、枝張り 5.5m であり、樹高・胸高直径ともに昨年よりも増え、5 月の調査では展葉も確認しました。また、6 月の調査時点で、キノコ、枯れ枝に大きな変化はなく、樹勢は良好です。



### （2）現場へ移植した幼木の生育状況

平成 30 年 3 月に建設現場近くの成木のそばに移殖した 3 個体のうち、1 個体は葉の形状からシラカンバの可能性が高いものの、あとの 2 個体は 6 月の調査時点で樹高 51.5cm～65cm、根本直径 7～14mm であり、元気に葉を広げ順調に生育しています。





## 2 オニヒョウタンボク成木の生育状況について

平成 27 年に建設地外へ移植した成木は、5 月の調査時点で、一部虫食い跡が確認された個体がありましたが、全ての個体が展葉しており、開花や結実した個体も確認でき、順調に生育しています。



順調に生育している様子 (R1. 5. 16 撮影)



開花の様子 (R1. 5. 16 撮影)

## 3 ギンランの生育状況について

平成 27 年に移植をした建設地周辺の林内で 5 月に 2 回調査を行ったところ、開花した 13 個体が確認できました。また、生育環境を整えるため、ギンラン周辺の刈込作業を行いました。



生育の様子 (R1. 5. 31 撮影)



生育環境の整備後の様子 (R1. 5. 16 撮影)

## 4 次号（10 月）の内容

◆クリイロベッコウ生育調査結果

◆ベニモンマダラ生育調査結果

◆猛禽類（ハチクマ・ハイタカ）定点観察・営巣確認結果  
えいそう  
について予定しています。